

「GIGAスクール構想」でこのえ学園も新たな可能性が！

●お問い合わせ 九重町教育委員会 教育振興課 ☎76-3834

このえ学園基本計画の目玉である「集合学習」はこれまで5年生・6年生で行っていました。しかし、昨年度からのコロナ禍で昨年・今年と集合学習を行うことができませんでした。

今年度、「GIGAスクール構想」の進展により、Web会議システムを使用しての『リモート集合学習』を行うことができました。

5年生集合学習

5年生は社会見学に行けない代わりに、ダイハツ九州（中津市）のリモート工場見学を行いました。そのまとめの学習として、11月8日（月）に学校ごとのテーマに沿ったプレゼンテーションを作成して発表する「リモート集合学習」を行いました。初の試みでしたが、自分たちの調べたことを緊張しながら発表し、他校の発表を一生懸命に聞く学習に、新たな可能性を見出しました。

リモートでプレゼン発表中



淮園小学校

学校ごとの発表を聞きました

6年生修学旅行

6年生は、11月18日（木）に修学旅行に向けたリモート集合学習を行いました。全体で話をした後、バスの号車ごとに自己紹介と修学旅行の目当てを決める活動を行いました。この取組によって、11月22・23日の修学旅行がより有意義なものになりました。

修学旅行に行く前に全校6年生がリモートで集まって学習



南山田小学校



野上小学校



東飯田小学校（画面のリモート先は淮園小学校）

- ▶ 他にも昨年度から教職員の会議や研修をWeb会議で行っています。
- ▶ 今後はGIGAスクール構想により導入された1人1台のコンピューターを活用して、授業での活用はもちろんのこと、家庭でのドリル学習や非常時のオンライン授業等、様々な可能性を探っていきます。九重町では、コンピューターの持ち帰りの環境整備を2学期中に完了する予定です。子どもたちがコンピューターを文房具の一つとして使えるようになる取組をすすめます。



「GIGAスクール構想」とは

これから先の予測不能な時代を生きる子どもたちのために、公正に「個別最適化され、創造性を育む学び」を実現させる国の取組です。主には、「1人1台の学習用端末（タブレットやパソコンなど）」と、クラウド活用（学習ツールなど）を前提とした「高速・大容量ネットワーク環境」を学校に整備する計画です。